

2014年4月15日

『関西ウォーカー』発表！

2014年 住みたい街ランキング 関西版

～1位は大阪 梅田、2位は兵庫 西宮北口、3位は神戸 三宮～

関西エリアのエンターテインメント情報誌『関西ウォーカー』（編集長：篠原賢太郎）は、本日4月15日発売の『関西ウォーカー』2014年8号にて、「2014年 住みたい街ランキング 関西版」を発表しました。今回の「住みたい街ランキング」は、関西エリア（大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県）に居住する10～60代の男女を対象に調査しています。（調査期間：2014年2月24日～2月25日）

●2014年 住みたい街ランキング 関西版

有効回答者数 n=1648 人

	街名	得票数
1	大阪 梅田	173
2	兵庫 西宮北口	95
3	神戸 三宮	89
4	神戸 東灘	80
5	兵庫 苦楽園	76
6	大阪 阿倍野(天王寺)	69
7	兵庫 宝塚	68
8	京都 嵐山	63
9	大阪 難波	56
10	神戸 元町	51
11	大阪 福島	49
12	神戸 須磨	46
12	奈良 近鉄奈良	46
14	京都 東山	45
15	京都 四条	44
16	大阪 天満	42
17	京都 北山	38
18	大阪 心斎橋	35
19	大阪 高槻	34
20	大阪 堺	31

【今回の調査結果について】

第1位：大阪 梅田

さらなる進化を続ける関西で最も“熱い”街。

2011年に「大阪ステーションシティ」、2013年には「グランドフロント大阪」がオープン。百貨店やアミューズメントスポットも多数あり、ショッピングはもちろん、グルメや遊びにも事欠きません。また、各路線の駅が集中するアクセスの良さも人気につながっています。

それだけに今回の調査でも、男女別と、10～50代における住みたい街の1位となっており、まさに関西エリアを代表する繁華街と言えます。

第2位：兵庫 西宮北口

阪急西宮ガーデンズのリニューアルでさらに便利に。

梅田にも三宮にも約20分というアクセスの良さが魅力。駅周辺には商業施設や文化施設などが多く建ち並ぶ。2014年3月には、「阪急西宮ガーデンズ」が開業以来最大規模となるリニューアルを実施。さらに便利な街として注目され、女性からの得票が多くなっています。

第3位：神戸 三宮

ファッションもグルメもハイレベルな店が多数。

神戸最大の繁華街。2014年3月に百貨店内の店舗としては国内最大級のティファニーがオープンした「そごう神戸店」や、「神戸マルイ」、「ミント神戸」といった商業施設のほか、「三宮センター街」などショッピングスポットが多数。10～40代の住みたい街 TOP3内にランクインしています。

第4位：神戸 東灘

高級住宅街である阪急神戸線の御影駅や岡本駅周辺に、おしゃれなカフェや雑貨店が多数並ぶ。外国人が多く住み、国際色豊かな六甲アイランドの持つ洗練されたイメージも相まって、主に40代以上の支持を得ています。

第5位：兵庫 苦楽園

財界人や文化人の豪邸も多い高級住宅街。坂が多いなど利便性に欠ける部分もありますが、緑も多く眺望も良いなど、環境の良さは抜群。今回唯一60代のみ、住みたい街1位が苦楽園となっています。

今回の調査では、全体的に活気があり、快適かつ便利な街が上位にランクインする結果となりました。世代別の特徴としては、梅田にも近く、仕事帰りに立ち寄れる居酒屋などグルメスポットが豊富な大阪・福島（総合11位）が30代で2位と人気が高く、高級な老舗店が多い、異国情緒たどよう大人の街、神戸・元町（総合10位）が40代で2位に挙がっています。また、「宝塚大劇場」を中心に美しく整備された街並みが特徴の兵庫・宝塚（総合7位）は60代の支持を多く集めました。

● 調査概要

調査対象： 自社で運営する eb-i の20万人のパネルを基に、関西エリア(大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県)に居住する10歳から69歳までのエンタメ接触ユーザーを抽出し、1648人(男性 895人、女性 753人)から回答を得た。

調査手法： インターネットによるWeb調査

調査期間： 2014年2月24日～2月25日

● eb-iとは

『eb-i(enterbrain insight)』は、株式会社KADOKAWA エンターブレイン ブランドカンパニーが2013年1月より週単位で継続して行っている、エンターテインメント分野の消費動向調査です。保有している全国20万パネルから週次で1万超を回収し、エンターテインメント分野の実態を調査・分析しています。

● 『関西ウォーカー』について

関西の日常生活に役立つ情報を発信するエンターテインメント情報誌(隔週火曜日発売)。遊ぶ・食べる・感じる・体験する・買うなど、関西エリア2週間分の遊び情報をすべて掲載しています。

『関西ウォーカー』2014年8号について



4月15日発売の『関西ウォーカー』2014年8号は、GW遊びまくり特大号!

2014年3月にグランドオープンしたばかりの日本一高いビル「あべのハルカス」といった話題の新名所、日帰りドライブ、GWイベントなど、関西で遊べる149スポットが大集合。ユニバーサル・スタジオ・ジャパンと東京ディズニーリゾートの2大テーマパーク、話題作「テルマエ・ロマエII」や「アメイジング・スパイダーマン2」など、GW映画も特集。GW遊び情報満載の一冊となっています。

発売日：2014年4月15日
特別定価：450円(税込)
発行：株式会社KADOKAWA

※『関西ウォーカー』はSNSやWEBサイトでも情報を発信しています。

公式WEB：www.walkerplus.com/kansai/

Facebook：www.facebook.com/kansaiwalker

Twitter：<https://twitter.com/KansaiWalkers>

<本件に関するお問い合わせ>
株式会社KADOKAWA
エンターブレイン ブランドカンパニー
<http://www.enterbrain.co.jp/>